

2023年度アスリートパスウェイ要綱

(ダイジェスト版)

選手強化委員会

基本的な考え方

選手強化委員会は、オリンピックでのメダル獲得を目的とし、2023年度より「発掘」「育成」「強化」を同じ基準で定めたアスリートパスウェイ要綱を作成しました。

これにより、選手自身が現在のカテゴリーを把握しやすくなります。

部門別 担当責任者

F (Foundation) T1・T2 (Talent)

発掘育成部門：担当 成山悟史 副委員長

T3・T4 (Talent) Elite、Mastery

強化部門：ライフル担当 源洋子 副委員長

ピストル担当 秋山輝吉 副委員長

(各カテゴリーごとの部会長は今後発表します)

発掘・育成部門

Foundation ファウンデーション

(F1・F2 身体活動／活動的な生活習慣 ・ F3 スポーツへの参加)

- ◆このカテゴリーは、主に各都道府県での「発掘」「育成」が中心となります
- ◆各都道府県での発掘育成事業に対して、支援を行います。
(公認コーチの派遣、事業実施サポート、コーチや選手の合宿費用補助等)
- ◆現在、JSC・totoへの補助金申請を行っております。
(詳細に関しては確定次第、各都道府県協会へご連絡します)

発掘・育成部門

Talent タレント

(T1～T4 国際競技力の強化)

T1

13歳から23歳までの中学生、高校生、大学生、社会人

- ◆国際大会の出場を目指し、日本代表選手としての人格を有する選手
- ◆カテゴリー別基準点B（第8条）を過去1年間の試合で2回以上記録している選手

申請フォーム <https://forms.gle/XFHRDVfMYDB2NPPp6>

(2023年4月1日から入力ください)

ジュニア

B基準点 AR60／AR60W 618.0 R3PM/W 572

B基準点 AP60／AP60W 545

ユース

B基準点 AR60／AR60W 614.0

B基準点 AP60／AP60W 530

- ◆登録日を基準とし、上記基準点を過去1年間で2回クリアしている選手
- ◆2023年12月31日時点で 21歳未満はジュニア、18歳未満はユースとする
(国際試合では試合開始日を基準としているが、育成の観点から上記年齢とする)
- ◆ユース選手がジュニア基準をクリアしている場合はジュニアで提出すること

発掘・育成部門

T2

13歳から23歳までの中学生、高校生、大学生、社会人

- ◆T1において選手強化委員会が指定するオーディションに参加し、評価を受けて合格した選手
- ◆過去1年間の試合で、カテゴリー別基準点A（第8条）を1回以上記録している選手は、
オーディションが免除される

申請フォーム <https://forms.gle/XFHRDVfMYDB2NPPp6>

(2023年4月1日から入力ください)

ジュニア

A基準点	AR60／AR60W	624.0	R3PM/W	577
A基準点	AP60／AP60W	563	RFP／SP	560／560

ユース

A基準点	AR60／AR60W	620.0
A基準点	AP60／AP60W	560

- ◆登録日を基準とし、上記基準点を過去1年間で1回クリアしている選手
- ◆2023年12月31日時点で 21歳未満はジュニア、18歳未満はユースとする
(国際試合では試合開始日を基準としているが、育成の観点から上記年齢とする)
- ◆ユース選手がジュニア基準をクリアしている場合はジュニアで提出すること

2023年度国際試合（ジュニア対象）

ジュニアワールドカップ ズール大会（2023年6月）

- ◆ジュニアカテゴリー選手の中で、2023年6月1日時点で21歳未満（20歳以下）である選手を対象とし選考会を実施する
- ◆選考会は、4月29日・30日（ダブルマッチ）で開催される
- ◆ジュニア AR60／AR60W 618.0 ジュニア AP60／AP60W 540を 1回以上クリアした各種目3名以内を派遣
（基準点をクリアした選手がない種目は、最上位者を派遣する）
- ◆この選考会（ダブルマッチ）上位5名（2023年7月14日時点で21歳未満（20歳以下））の選手を、
ジュニア世界選手権の候補選手とし、5月19日から21日に開催される選考会の選考対象とする

ジュニア世界選手権 チャンウォン大会（2023年7月）

- ◆2023年7月14日時点で21歳未満（20歳以下）である選手を対象とし、5月19日から21日に開催される選考会にて選考を行う
- ◆ジュニア AR60／AR60W 618.0 ジュニア AP60／AP60W 540 クリアし各種目3名以内を派遣
（基準点をクリアした選手がない種目は、最上位者を派遣する）

強化部門

T3

- ◆ユース強化指定（2023年12月31日時点18歳未満）
- ◆ジュニア強化指定（2023年12月31日時点21歳未満）

E1

- ◆強化選手は、4月1日と10月1日に強化指定ランキングの上位5位までを指定します
- ◆ジュニア以下は、2022年の育成NT選考会・全国高校・全国高校選抜・東西日本（AR/APジュニア選手）のAR/APの成績を反映します

年齢区分は指定日を基準としますが、国際大会出場時は別途ISSFルールに則ります

◆強化指定ランキングへは

ユース・ジュニアの選手は、2023年度はAR/APで以下の成績が反映されます

- ・ 強化指定選手選考会
- ・ 全日本高等学校ライフル射撃選手権大会
- ・ 全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会
- ・ 東西日本（AR・APでジュニア選手）

T4 強化選手（U29）

- ◆選手強化委員会が指名します

E2 強化指定選手A

- ◆強化指定A基準点をクリアし、その試合を含む強化指定ランキング5位以上の場合指定する。
- ◆6位以下の場合、翌半期末までの間に5位以上になった場合指定する
- ◆WC・世界選手権で8位入賞し、その試合を含めた強化指定ランキング5位以上であれば指定する（即時内定/内定時から翌半期末まで指定）

E3 強化指定S選手

- ◆2022年4月1日以降

QP獲得選手、世界選手権8位入賞以上・ワールドカップメダル獲得選手を即時内定

強化部門

- ◆ 指定された強化選手は、国内合宿やその他教育プログラムにて
海外派遣に向けて強化を行います
- ◆ 海外派遣に関しては「2023年度 国際大会・海外派遣選手選考要綱」に
基づき派遣を行います